

九州農政局 新技術・新工法概要表

新技術の名称	FRP中空板			本概要書作成日	2020年7月	
副題	商品名(クリアルファ)			開発年度	2006年	
区分	1.工法	2.材料	工種分類 (2件まで記入可)	工種番号 7-1	工種分類 水路工(開水路)	備考
	3.機械	4.製品				
5.その他						
開発会社(機関名)	株式会社 栗本鐵工所					
問合せ先	会社名	(株)栗本鐵工所 九州支店	担当部署	化成品事業部 営業本部 西部営業部 九州営業課		
	住所	福岡市博多区博多駅南1-3-11 (KDX博多南ビル9階)				
	担当者氏名	長谷川 一仁	T E L	092-451-6629		
	F A X	092-471-7696	関連するU R L	http://www.kurimoto.co.jp		
開発の趣旨・目的	農業用水路や貯水施設の覆蓋としてコンクリート製品よりも軽量で同等の強度を持つ樹脂製の商品を開発した 転落防止、樹木の落ち葉対策、火山灰対策、その他ごみ等を堆積させない用途で使用できる					
技術概要	<ul style="list-style-type: none"> ・サイズは幅600mm厚み80mm 連続成形品の為、随意の長さで製作が可能である ・高強度で長スパンに対応可能 集中荷重3600Nで3mまでの長スパンに使用可能 ・FRP製で現場での切断、切り欠き加工が容易である 					
適用範囲(条件)	<ul style="list-style-type: none"> ① コンクリート開水路、貯水施設、処理場のピット等 ② アンカーによって固定が可能な場所 					
特徴 (メリット、デメリット)	◆メリット:					
	<ul style="list-style-type: none"> ① 人力で運搬・設置ができるので、借地費、仮設道路の設置・撤去費、工期を縮減できる(製品重量 10.4kg/m) ② 軽量の為、老朽化したフリームにも設置する事ができ、構造物の軽量化が図れる ③ 耐候性、耐食性に優れており、錆・腐食の心配がない ④ 曲線部の施工や開閉部の設置も可能である 					
◆デメリット:						
<ul style="list-style-type: none"> ① アンカー等で固定する必要がある ② 車両の乗り入れ場所には適用できない(自動車載荷適用外) 						
						

設置状況



設置前



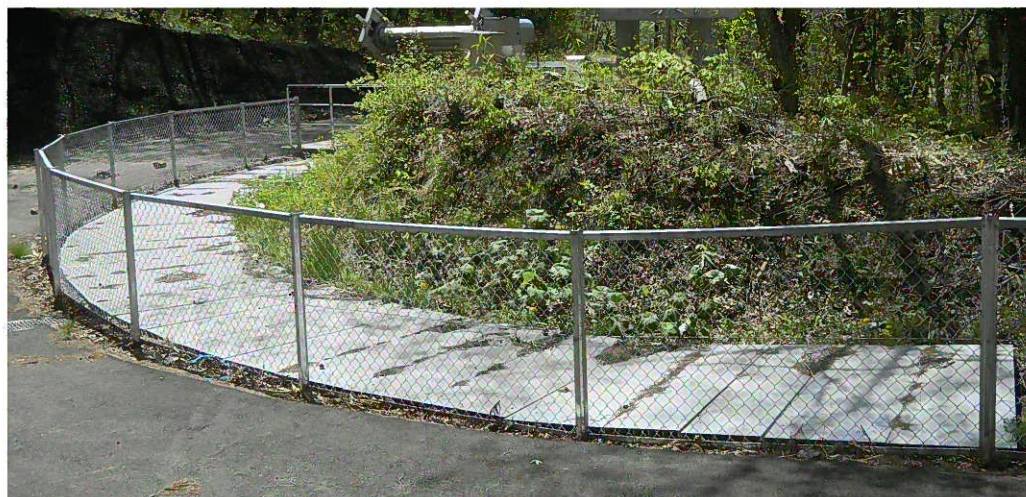
設置後



切欠き部加工例



開口部例



特許	1. 取得済(番号:) 2. 出願中 3. 出願予定 4. 無			
実用新案	1. 取得済(番号:) 2. 出願中 3. 出願予定 4. 無			
他機関ホームページへの掲載の有無	近畿農政局 大和紀伊平野地区			
キーワード	選択	①農業生産性向上 ②高付加価値農業 ③生活環境 ④自然環境 ⑤景観保全 ⑥生態系保全 ⑦国土保全 ⑧コスト縮減 ⑨施設管理 ⑩施工作業効率 ⑪施工精度 ⑫長寿命化 ⑬機能診断 ⑭予防保全 ⑮補修工法 ⑯災害復旧 ⑰安全性向上 ⑱その他		
	⑱その他			
発表文献				
農業農村整備事業における施工実績(最新10件まで)				
事業名	事業主体(農政局、都道府県名等)	工事名 ※500 m ² 以上	施工年度	備考
大和紀伊平野農業水利事業(一期)(二期)	近畿農政局	東部幹線水路等	2006年～2015年	20千m ²
直轄農業水利施設放射性物質対策事業	東北農政局	請戸川地区用水路汚染拡散防止対策等	2015年～2018年	5千m ²
東播用水二期農業水利事業	近畿農政局	合流幹線水路他	2017年～2018年	3千m ²
国営かんがい排水事業	東北農政局	小田川二期幹線用水路他	2009年～2013年	2.5千m ²
基幹水利施設ストマネ事業	宮崎県	岩熊地区他	2013年	0.5千m ²
農業農村整備事業以外の施工実績(最新10件まで)				
発注者	施工年度	工事名		
群馬県	2015年	町道路融雪水槽蓋		
岐阜県	2012年	浄水場新築工事		
某電力会社	2011年	某発電所余水路改良工事		
某電力会社	2010年	某開閉所		
某電力会社	2008年	某発電所特高開閉設備		